

平成22年度事業実施計画

1 会議について

(1) 第25回総会

日程：平成22年4月21日（水）

会場：ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）

- 内容：
- ・平成21年度事業報告・決算報告
 - ・平成21年度会計監査報告
 - ・平成22年度事業計画案・予算案
 - ・平成22年度役員選出

(2) 運営委員会

年2回の開催とし、必要に応じて臨時委員会を開催します。

ア 第1回運営委員会

日程：平成22年5月26日（水）

会場：中国総合通信局（広島市中区）

内容：平成22年度事業の具体的計画

イ 第2回運営委員会

日程：平成23年3月頃

- 内容：
- ・平成22年度事業報告・決算報告
 - ・平成23年度事業計画案・予算案

ウ 電子メールの活用

事業の中間報告や意見照会等に電子メールを活用し、事業推進に運営委員の意見が反映される体制を確保します。

2 会員に対する情報提供について

(1) ホームページの活用について

ホームページを積極的に活用することとし、事業の紹介や報告、部会事業の取り組み状況、ICT関連施策情報、入会手続き等を一体的に掲載します。

また、本年度中にわかりやすいホームページに改修します。

(2) C-LINEの発行について

講演会開催等のお知らせや、ICT関連施策として総務省の助成事業、研究開発事業の応募に関する情報を提供します。

発行は随時とし、情報提供方法は、電子メール又はFAXによることとします。電子メール等送付後速やかにホームページに掲載します。

(3) 電子メール等による情報交換

電子メール等により会員相互間の意見交換及び懇談会事業に対する意見等を把握します。

また、より速報性の高い情報を提供することとします。

3 事業活動について

ICTの普及促進や地域情報化を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の事業を実施します。

(1) 全国地域情報化推進セミナー2010 in 広島（仮称）

ICT推進の意義を幅広く一般に周知啓発するため、各界で活躍されている方々を講師に招き、先進地のICT活用事例紹介等の講演会を開催します。

開催日 平成22年11月18日(木) ～ 平成22年11月19日(金)

会場 広島国際会議場（広島市中区）

テーマ ICTで生活がかわる！ 未来がかわる！

主催 全国地域情報化推進セミナー2010 in 広島実行委員会（構成：中国総合通信局、広島県、広島市、財団法人全国地域情報化推進協会）、中国情報通信懇談会を予定。

(2) 中国JGN 2plus シンポジウム（仮称）

本シンポジウムは、講演やパネルディスカッションなどを通じて、JGN 2plusでの研究活動、地域におけるJGN 2plusの利活用などについて広く紹介し、JGN 2plusの普及促進を目的に開催します。

開催日 未定（10～11月頃開催予定）

会場 未定

主催 中国超高速ネットワーク連絡協議会、中国総合通信局、中国情報通信懇談会を予定。

(3) 部会事業

次のとおり、部会によるフォーラムやセミナー等を開催します。

各部会の事業計画（案）は別添のとおりです。

ア 地域情報化・コンテンツ部会 （別添1のとおり）

イ 電波利用促進部会 （別添2のとおり）

ウ 放送部会 （別添3のとおり）

(4) 支援事業

中国地域におけるICTの普及促進や地域情報化の促進に寄与すると認められる活動に対して支援を行います。

支援事業は、各県等が主体的に企画・実施するセミナーや研修会、会員が企画する事業等に参画し、経費の一部の援助や講師の派遣など運営面で支援を行うものです。

支援の申込みは、随時受け付け、内容の審査を行った上で支援措置を決定します。

(5) 情報通信月間参加行事

情報通信月間（平成22年5月15日～6月15日）中の取り組みとして、講演会等に部会事業、支援事業及び後援事業として6事業への参加を予定しています。

4 会員拡大について

I C Tの普及促進や地域情報化を促進することを目的とする、産学官連携による懇談会組織をより拡大・整備・発展させるため、懇談会会員の拡大に努めます。

具体的には以下の取り組みを検討・実施します。

(1) 懇談会案内の配布

懇談会事業として実施する講演会、セミナー等において、配付する資料などにあわせて懇談会の入会案内を配布します。また、同様に懇談会のかかわるあらゆる機会を捉えて周知広報に努めます。

(2) 講演会、セミナー等実施後アンケートの集約

懇談会事業にかかわる会員への情報提供の状況把握及び会員外聴講参加者等の状況把握が図られることから、各種講演会、セミナー等の終了後にアンケート調査を行います。

地域情報化・コンテンツ部会事業計画

1 幹事会について

年2回の開催を基本とし、その他、部会長が必要と認めた場合に開催します。

① 第1回幹事会

日程：平成22年5月26日

会場：中国総合通信局第1会議室

内容：平成22年度部会活動計画（案）について 等

② 第2回幹事会

日程：平成23年3月（予定）

場所：中国総合通信局会議室（予定）

内容：平成22年度部会活動報告・部会決算について

③ その他

上記のほか、意見照会や臨機の対応のため、電子メールの活用による幹事相互間の意見交換などを行い、活動推進に幹事の意見が反映される体制を確保します。

2 講演会等の開催について

ICTの普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、懇談会会員及び広く一般市民を対象として次の活動を実施します。なお、開催地については、できる限り中国各県での開催を目指します。

(1) 中国地域デジタルコンテンツシンポジウム

放送のデジタル化やブロードバンド化の進展等により到来する新たな時代を見据え、地域の魅力ある資源等を発掘し、デジタルコンテンツとして、国内外に発信することを通じて地域社会・経済の活性化を図ることに注目が集まっている状況をふまえ、地域のメディアである放送局を始めとしたデジタルコンテンツ関係者の地域貢献への機運を高めるため、シンポジウムを開催します。

① 日 程 平成22年6月25日（金） 14:00～17:00

② 場 所 中国新聞ホール（広島市）

③ 対 象 コンテンツ制作にかかわる企業などの担当者等、一般

④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局、広島市、広島市立大学、中四国映像製作社連盟

⑤ 規 模 500名程度

⑥ 内 容 基調講演

講師：総務省 内藤 正光 総務副大臣

リーディング講演

演題：「中国地域発コンテンツへの期待（仮題）」

講師：演出家・映画監督 杉田 成道 氏

パネルディスカッション

「中国地域におけるデジタルコンテンツの可能性」

コーディネータ：公立大学法人広島市立大学

理事長・学長 浅田 尚紀 氏

パネリスト：広島市

副市長兼CIO 豊田 麻子 氏

株式会社中国放送

代表取締役社長 安東 善博 氏

山口朝日放送株式会社

代表取締役社長 増田 信二 氏

福武観光株式会社

副社長 福武 孝之 氏

コメンテータ：演出家・映画監督 杉田 成道 氏

（２）自治体フェア２０１０

これまで３年間、地域情報化人材養成講座の枠組みで開催してきた本フェアについて、引き続き(株)中国サンネットから協力要請があることから、部会事業として開催します。地域情報化の促進の基盤となる地方自治体にかかわって、電子自治体の構築などについての講演等を行います（情報通信月間行事として開催）。

① 日 時 平成 22 年 7 月 21 日（水）11:00～22 日（木）14:30 まで

② 場 所 広島市まちづくり市民交流プラザ（広島市）

③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、一般

④ 主 催 中国情報通信懇談会、(株)中国サンネット、日本電気(株)、
情報通信月間推進協議会

協 賛 (財)電気通信普及財団

⑤ 規 模 120名程度

⑥ 内 容 セミナー 1

演題：「総務省における電子自治体構築に向けた取組について」（仮題）

講師：（総務省自治行政局地方情報政策室に依頼中）

セミナー 2

演題：「自治体クラウド開発実証事業の取組状況について」（仮題）

講師：（大分県に依頼中）

セミナー 3

演題：クラウドコンピューティング Windows アジュール

講師：Microsoft（人選中）

セミナー 4

演題：住民基本台帳カードを利用した証明書等のコンビニ交

付について

講師：LASDEC（人選中）

セミナー５：

演題：「改正住民基本台帳法」

講師：NEC（人選中）

（３）地域情報化人材養成講座

地域情報化に関する政策動向、ネットワーク技術の動向、利活用先進事例に関する講演・発表を通じ、地域情報化の企画・推進を担う自治体職員等の知識・意識の向上を図り、もって地域情報化の円滑な推進に資することなどを目的として開催します。

- ① 日 程 平成２２年８月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 主に中国地方の地方自治体職員
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 １００名程度

（４）地域情報化セミナー等（年２回）

地域情報化の促進を図るため、広く中国管内を開催地の候補と考え、新たにブロードバンド環境が整う自治体に、これから何ができるのか？安全安心のためのネットづくりなど、地域に合ったテーマによるセミナー等を年２回の開催を目指します。

- ① 日 程 平成２２年９月（予定）及び平成２１年１２月（予定）
- ② 場 所 中国管内
- ③ 対 象 地方公共団体、情報通信関係の企業、一般
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 １００名程度

（５）デジタルコンテンツ関係講演会等

ブロードバンド環境の進展とともに、それを利用するコンテンツも大容量化するとともに、複雑・多様化してきている状況をふまえ、中国地域におけるコンテンツの充実と流通の促進に寄与するための講演会等を開催します。

- ① 日 程 平成２３年１月～２月（予定）
- ② 場 所 未定
- ③ 対 象 デジタルコンテンツ制作にかかわる企業などの担当者等、
一般
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）
- ⑤ 規 模 １００名程度

（６）情報セキュリティセミナー

情報セキュリティ対策に取り組んでいる(財)クマヒラセキュリティ財団など

の機関等との連携により、主に地方公共団体の情報管理担当者を対象とし、その他情報通信関係の企業、学生、一般など広く対象としたセミナーを開催します。

- ① 日 程 平成23年2月（予定）
- ② 場 所 広島市内（予定）
- ③ 対 象 主に地方公共団体の情報管理担当者、情報通信関係の企業などのセキュリティ担当者等、一般
- ④ 主 催 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局（予定）、
（財）クマヒラセキュリティ財団（予定）
- ⑤ 規 模 100名程度

電波利用促進部会事業計画

■フォーラム等の開催

- 1 「電波利用促進フォーラム'10.05」
 - (1) 日時：5月24日（月） 15：00～
 - (2) 場所：岡山テルサ 大会議室（岡山県都窪郡早島町矢尾793）
 - (3) 共催：中国総合通信局、岡山県、岡山県高度情報化推進協議会、中国情報通信懇談会、岡山IPv6コンソーシアム 情報通信月間推進協議会
 - (4) 企画内容：ワイヤレスブロードバンドの動向や利活用に関する講演
 - (5) 備考：平成22年度情報通信月間参加行事

- 2 「ユビキタス・フォーラム'10.06」
 - (1) 日時：6月10日（木） 13：30～
 - (2) 場所：広島ガーデンパレス 孔雀・朱鷺の間（広島市東区光町）
 - (3) 主催：中国総合通信局、広島市、中国経済連合会、中国情報通信懇談会、広島商工会議所、中国電子タグ(RFID)利活用研究会、情報通信月間推進協議会
 - (4) 企画内容：新しいモバイル通信技術と電子タグを中心にユビキタスネット社会実現に向けた最近の動向と活用事例に関する講演
 - (5) 備考：平成22年度情報通信月間参加行事

- 3 「ユビキタス・フォーラム'10.xx」
 - (1) 日時：第2四半期
 - (2) 場所：未定
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
 - (4) 企画内容：ユビキタスネット時代の新たな電波利用に関する講演等

- 4 「中国電子タグ(RFID)利活用フォーラム」
 - (1) 日時：第3四半期
 - (2) 場所：福山市（予定）
 - (3) 主催：中国総合通信局、中国経済連合会、中国情報通信懇談会 中国電子タグ(RFID)利活用研究会
 - (4) 企画内容：電子タグの最近の活用事例報告等

- 5 「電波利用セミナー」
 - (1) 日時：第3四半期
 - (2) 場所：未定

- (3) 主催：中国総合通信局、中国情報通信懇談会 ほか
- (4) 企画内容：

6 「ITS講演会」

- (1) 日時：第4四半期
- (2) 場所：広島市（予定）
- (3) 主催：中国総合通信局、中国経済連合会、中国情報通信懇談会 ほか
- (4) 企画内容：ITSの最新動向と地域での推進に関する講演

■その他の活動

1 部会登録メンバーへ等の情報提供等

- (1) 対象：部会登録メンバー＋事務局（企画調整課）の関連
- (2) 手段／回数等：e-mailによる同報送信(BCCにて)／適宜
- (3) 発信者：部会事務局（中国総合通信局 企画調整課）
e-mail denpa-bukai@cic-infonet.jp
- (4) 情報の内容(例)
 - ・情報通信分野(特に電波関係を中心)の公開情報
 - ・懇談会、関係団体等の行事予定

2 部会メンバーの募集

- (1) 広報の充実
部会ホームページ及びC-LINE等による懇談会会員への部会登録募集
- (2) 共催等の活動連携
部会活動に関係の深い団体等との共催企画を通じた部会登録の呼びかけ

3 他団体等との連携促進

- (1) 講演会等の共催
自治体、各種法人、地域の経済団体等との共催による連携の輪を拡大
- (2) 関係団体等主催行事の広報支援等
メールによる情報提供を活用

4 幹事会の開催

- (1) 年間3回開催
 - ①第1回（4月）：活動計画等の具体化
 - ②第2回（10月）：活動及び予算の中間報告、年度後半の活動計画の具体化
 - ③第3回（3月）：活動・決算報告、翌年度の活動計画案・予算案・体制案
- (2) 勉強会の開催（毎回）
持ち回り話題提供、並びに意見・情報交流等

放送部会事業計画

1 目的

中国地方における情報通信の普及、発展に資するため、高度な情報通信の基盤構築のひとつであり、国民が高度情報通信技術のメリットを享受できる地上デジタル放送への早期完全移行を推進するために、3事業を展開する。

2 部会の構成

部会長 …… 広島市立大学 情報科学部 教授 生岩 量久 氏
事務局 …… 中国総合通信局 放送部 デジタル放送受信者支援室

3 活動計画

	時期	行事名	開催地	備考	番号
1	秋期	放送講演会	山陰	中国総合通信局、中国受信環境クリーン協議会と共催	放送-01
2	下期	最新の地デジ情報の提供（視察等）	検討中	検討中（会員対象、日帰り予定）	放送-02
3	通年	地デジ普及促進活動の実施	管内各地	イベント等で一般向けに地デジへの早期移行を促す活動を実施。	放送-03

（内訳）

放送-01

件名（事業名）	放送講演会
実施年月日	秋期
実施場所	山陰地区 （会場名）未定 （所在地）未定
主催者	総務省中国総合通信局、中国受信環境クリーン協議会、中国情報通信懇談会
協賛者	
参加予定数	100名程度
実施内容	地上デジタル放送の受信に関する講演を行う予定。
備考	

放送-02

件名（事業名）	最新の地デジ情報の提供（視察等）
実施年月日	下期
実施場所	検討中 （会場名）未定 （所在地）未定
主催者	総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会
協賛者	
参加予定数	40名程度
実施内容	地上デジタル放送に関する最新施設等の見学を予定（日帰）。
備考	会員対象

放送-03

件名（事業名）	地デジ普及促進活動
実施年月日	通年
実施場所	管内各地（10カ所程度）
主催者	総務省中国総合通信局、各県テレビ受信者支援センター（デジサポ）、中国情報通信懇談会
協賛者（未定）	各地区地上デジタル放送推進協議会、（社）デジタル放送推進協会
参加予定数	不明
実施内容	マスコットキャラクターによる地デジPR、地上デジタル放送デモンストレーション・展示・ステージイベント、地デジパンフ・チラシの配布、受信相談
備考	